

歯科医師会だより74号

このところ役員会が2時間以上かかってしまうことが多くなってきた。その理由として法人化についてなど重要な協議事項が多いこと、ウィズコロナとなり事業報告も多くなったことが考えられる。また参集型の会議では借りている場所の都合もあり、役員一同その場の雰囲気を読んで早く終わらそう（早く家に帰りたい？）と付度するが、Web会議（現状ほとんどハイブリット会議）だと時間に関する付度が起きづらいのかもしれない。役員会前に専務とは1時間以上電話で打ち合わせをするのだが、それでも上手くいかない。岩沼歯科医師会では役員会のある週の月曜日に5役会（会長、副会長、専務、総務、会計）を開き役員会の時短に務めているようだ。我々も次回から役員会前に一度3役会（会長、副会長、専務）+αを開催しようと思う。役員の方の負担軽減を真剣に考えないと将来的に役員を引き受けてくれる先生がいなくなってしまうかもしれない。歯科医師会もサステナブルな活動を目指すべきで、そのためにどうするか会員の皆様とも考えていきたいと思ひます。

仙南歯科医師会会長 千木良尚志

令和5年度 第4回 仙南歯科医師会 役員会

令和5年7月5日（水）19:00~21:40

歯科医師会室・zoomによるハイブリッド

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理	地域保健	社保
千木良	目黒	小田部晃	飯淵信	井上	小屋	菅野真	西村	前田	清原憲
○	●	○	○	●	●	●	●	●	●
学術	在宅歯科	学校歯科	広報	総務	事務局	監事	監事	オブザーバー	
平井丈	武者	後藤拓	伊藤利	関根	井伊	小野	玉野井	小田部岳	
●	—	●	●	●	●	●	●	●	

歯科医師会室：○ Zoom：●

次 第

1. 開会 専務理事 飯淵 信也
2. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さんこんばんは。今日は報告が結構あると思ひますので、私の挨拶はここまでにしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

3. 各支部報告

①柴田 6月16日に役員会、6月28日19:00からぶざんにて第5回総会を開催したことを報告。20名が参加（懇親会に15名）、安藤開先生が新役員（庶務）になられたことを報告。8月1日に村田町・川崎町の町長選挙があり推薦状の準備を進めていることを報告。来たる宮城県議会議員選挙における各地区の議員の推薦について確認。

②白石 6月20日に三師会役員会を開催、8月30日に開催する三師会講演会（歯科医師会主催）が承認されたことを報告。三師会講演会の案内状を仙南歯科医師会の先生方にも送る予定であることを報告。

③角田 7月29日に例会を予定していることを報告。

4. 協議

1) 岩沼歯科医師会との合同役員協議会を終えて（飯淵信先生）

令和5年7月1日17:00~18:40に岩沼市のホテル桃幸で合同役員協議会が開催された。協議事項は①法人化に関して、②施設協力医に関して、③休日診療に関して、④歯科保健条例の進捗状況について、⑤今後の合同での講演会の開催について、⑥次回合同役員協議会の開催について、⑦その他・サーベイメータ

の貸出について。

岩沼歯科医師会との協議内容について報告、協議が行われた。岩沼歯科医師会では敬老祝い金は70歳のときのみ3万円、お見舞い金の目安は約10日間の入院で3万円～5万円、それ以下では0円とのこと。

2) 社保講習会に関して（清原憲先生）

令和5年度社保講習会の事前打合せを行った。令和5年9月9日18:00～19:30にオーガで開催予定、講師は高橋邦明先生。19:45からは懇親会を予定。

3) その他

・総務委員会からの提案（関根先生）

訃報の対応の新しい方式（対応の流れの整理）および文書作成費として委員会の予算から文書を作成していただいた先生に報酬を出す案について提案、協議が行われた。

（井上先生）8月末に開催する病診連携推進協議会（Zoom）の準備を進めていることを報告。

5. 報告

1) 会長（千木良先生）

仙南保健所の地域保健対策は今年度もフレイル予防を中心に進める予定であることを報告。仙南歯科医師会にはオーラルフレイル予防について取材すること（会長が対応予定）。また、今年度も歯科医師会の会長が副会長に就任すること。

刈田病院の病院長とお会いしたことを報告。

令和5年度立入検査要綱の主な改正内容について定例会で説明することとなった。

2) 副会長（小田部晃先生）

6月24日14:00から第152回宮歯定時代議員会に出席したことを報告。第1号から第10号議案はすべて可決承認された。理事・監事の選挙の実施などコロナ以前の規模で、代議員会は進行した。

（目黒先生）連盟報告として、国民皆歯科健診に先立ち議員立法で歯科口腔保健法の一部改正を試みたが叶わなかったことを報告。また子育て支援の財源に健康保険を利用することが話題となったが断固反対の意思を示したことを報告。

3) 宮歯理事（井上先生）

第3回宮歯理事会について報告。決議事項の第1号から第5号議案すべて承認可決された。新入会員は仙台地区2名、岩沼地区1名。地震で破損した外壁看板の工事（費用は500万円強）について損保ジャパンの地震保険で賄うとのこと。テレビ会議システムはもう使用しないとのこと。

（小屋先生）第152回定時代議員会で地区理事として承認されたことを報告。第4回宮歯理事会について報告。会長の細谷先生は5選となる。第1号から第7号議案まで可決された。山崎先生の代わりに相澤先生が常務理事に就任され、三宅先生が新たな業務執行理事に就任された。

4) 宮歯常務理事（小田部岳先生）

新しく宮歯理事になられた先生について報告。7月15日に警察歯科医会の総会が開催されることを報告。

7月21日に宮歯青申連の理事会が開催されることを報告。8月4日に国税局と仙台北税務署に表敬訪問を予定、8月25日に仙台南税務署に表敬訪問を予定していることを報告。仙南税務署には8月3日に表敬訪問することを報告。

5) 専務理事（飯淵信先生）

各委員会の副委員長の選任について確認。

9月2日に東北大学口腔外科の杉浦剛教授の教授就任祝賀会に出席することを報告。

安藤開先生のご母堂様の通夜に千木良会長と参列したことを報告。

長い間協議を進めていた障がい児・者事業に関して「役員の意見書」を作成したことを報告。

事務員の井伊さんが9月30日をもって退職（体調面を考慮した上で）することを報告。

6) 委員会

○地域保健・前田先生

6月15日に地域保健委員会を開催したことを報告。休日当番支部担当者（柴田）が平井丈斗先生から小田部洋平先生に変更になったことを報告。

○医療管理・西村先生

令和5年度「第36回歯と口の健康まつり川崎大会」について、6月30日に第1回実行委員会を開催したことを報告。川崎大会は11月11日（土）10:00~15:00を予定、会場は川崎町健康福祉センター、介護予防フェスティバルと合同開催となる。第2回実行委員会は8月25日を予定。

6月23日に医療管理委員会を開催、副委員長の選出、サーベイメータの管理・貸出料（2,000円/回で貸出すること次回定例会で協議予定）、保健所立ち入り検査に対する講習会、ボウリング大会の開催、仙南歯科医師ゴルフ大会、施設基準に係わる講習会について協議したことを報告。

令和5年度立入検査要綱の主な改正内容について説明。

○学術・平井丈先生

10月21日に開催する学術講演会の会場（ホテル原田）の予約を取ったことを報告。講師の東北大学の山内教授と7月27日にお会いすることを報告。

○学校歯科・後藤拓先生

6月27日に学校歯科委員会を開催、副委員長の選出、学校歯科健診（新型コロナの5類変更後の対応）について協議したことを報告。ダブルミラーの場合、生徒毎にグローブを交換する必要はないことや、COの扱い、DMFT集計データの扱いについて協議されたことを報告。

○法人化検討・玉野井先生

6月13日に法人化検討委員会を開催、7月1日に岩沼歯科医師会との合同役員協議会に出席、法人化検討委員会で協議された内容や、定款作成について岩沼歯科医師会に質問し、ご教示いただいた内容について報告。定款作成を進めているので、素案ができれば改めて報告するとのこと。

7) その他

なし。

6. その他

なし。

7. 監事講評 監事 小野 貴志夫

先ほど専務から井伊さんのことを聞いて、仕事も良くできていたので残念に思っています。お体のこともあるので、9月末まで体に気を付けて業務をよろしくお願いします。

岩沼歯科医師会との合同役員協議会で色んなことを勉強なさってきているようですが、岩沼歯科医師会では敬老祝い金は70歳の時だけ、お見舞金は10日以上入院の時だけとのことで、これは前回役員会の菅野会計理事の高齢化の資料や玉野井監事のお話を受けて、これからの高齢化を迎える仙南歯科医師会も共済金の規定の見直しが必要ではないかと感じた次第でございます。法人化に向けて当然、共済規定も変えていかなければいけないと思いますが、これらは皆さんのご意見をお聞きしながら手直しを始めなければいけないと思いますので、ご検討の程よろしくお願いします。以上です。

8. 閉会 副会長 目黒 一美

前回の仙南歯科医師会の高齢化に伴う予算減の話から、今まで通りのことをしようと思うと、今まで通り予算が必要で、そうすると一人ひとりの会員の会費増となり、会員は苦しくなってしまう。コロナが明けて行政との付き合いもリセットするチャンスと捉え、「規模を縮小することは縮小する」、「やらなくてもよいことはやらないようにする」ことについて検討を加えてもよいかと思います。

（閉会の挨拶として）皆さん大変お疲れ様でございました。このメンバーであと2年知恵を合わせ、仙南

歯科医師会が良い方に向かうよう頑張ってください。井伊さんは本当に優秀な方で辞めてしまうのは残念ですが、本当にありがとうございました。お体を大事に頑張ってください。これで役員会を閉会とします。お疲れ様でした。

(議事録 総務 関根直輝)

【編集後記】

前月に玉野井監事も言及されておられましたが、菅野真人会計担当理事による仙南歯科医師会の近未来のシミュレーションは10年後に終身会員比率が45%となり、会費収入が35%減額するという衝撃的な内容でした。これからの10年間でこの地域の急速な人口減少と高齢化が解決に向かうとは考えられませんからこの予想はほぼ確実に起こる現実と受け止めるべきでしょう。この現実を踏まえて今後の仙南歯科医師会のかじ取りは会員のため、地域のため本当に必要なことを厳選し、これまで漫然と取り組まれてきた事業に対しては規模を縮小するか廃止する勇気が必要になると思われます。会員のため、地域のため、何が必要で何が不要でないのかを判断していくことが求められます。

(目黒 一美)